

洞薬会 2 月度学術講演会のご案内

謹啓 時下、先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて洞薬会学術講演会を開催いたします。
万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：2016年2月18日(木) 18:45~20:30

場 所：ステーションホテル小倉 4階 豊饒の間

福岡県北九州市小倉北区浅野1丁目1番1号 TEL 093-541-7111

司 会 産業医科大学病院 薬剤部 蒲池 英博 先生

製品解説 (18:45~19:00)

『 ピートルチュアブル錠について 』

キッセイ薬品工業(株) 福岡支店 学術グループ 山崎 岳人 先生

特別講演 (19:00~20:30)

座 長 北九州総合病院 薬剤科 副部長 池田 浩和 先生

『 CKDと薬剤のやばい話 』

済生会八幡総合病院 腎センター 部長

安永 親生 先生

【講演要旨】

“やばい”とは、本来“あぶない”を指すが、最近では“すばらしい”として使われることが多い。今回の話しは前者である。腎臓は薬剤にとって主要な排泄部位であり、その障害はすなわち主作用・副作用が増強されることを意味する。加えて、CKD・透析患者さんは多くの薬剤を処方され、また患者さんの高齢化が進んでいることもあって“あぶない”状態にさらされているともいえる。処方の複雑さ、剤数の多さは服薬アドヒアランスの低下にもつながっている。今回は慢性腎臓病（CKD）と急性腎障害（AKI）の基本的定義と特に腎不全医療に関する日本の現状を説明し、当院腎センターで経験した“あぶない（あぶなかった）”症例を中心に注意すべき薬剤について話しを進めたい。

共催 洞薬会（北九州地区勤務薬剤師会）福岡県病院薬剤師会 キッセイ薬品工業株式会社

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修（V-2）1単位（予定）

※日本薬剤師会研修センター研修1単位

※非会員の方は参加費500円を徴収させていただきます。（学生、研修生は除く）

※開催時間にご注意ください